

科目名		生理学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間	(2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科1年	前期	必修・選択	必修

## 【授業の目的・ねらい】

人体を構成する各要素を分解してその個々の構造と特性を対比し、さらにその機能がどのような仕組みで成り立っているかを考える。そして最終的にはそれらを総合して、人間全体がどの様にして生命活動を維持しているかを考えていく。

## 【授業全体の内容の概要】

器官系の概念を理解し、骨格系・筋系・神経系・内分泌系・循環器系・呼吸器系・外皮系について組織ごとに学習していく。

## 【講師の実務経験】

## 【授業終了時の達成課題(到達目標)】

器官系のそれぞれが目的を持った固有の働き、あるいは役割を理解し、説明できる。

回数	講義内容
1	生理学総論・細胞生理
2	生理学総論・細胞生理
3	筋肉
4	筋肉
5	神経総論
6	神経総論
7	中枢神経
8	中枢神経
9	末梢神経
10	末梢神経
11	感覚
12	感覚
13	内分泌・血液・循環・生体防御
14	内分泌・血液・循環・生体防御
15	呼吸・消化・泌尿器
	呼吸・消化・泌尿器

## 【準備学習・時間外学習】

## 【使用テキスト】

書籍名	著者名	出版社
人体の構造と機能		医学書院

## 【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】

試験(終講試験・小テスト)により認定する。